

ロボットを育てて 医療の質を高める。

この構想が当たり前になった未来を想像してみませんか？
それは、ロボットに適した業務を任すことで、医療者が人にしかできない医療に専念できる未来。藤田医科大学は検体や薬品を運搬する自律走行ロボットが人と同じ空間でも心地よく共存して適切に動き回れるよう、実証実験に挑んでいます。いずれ病院内における患者の搬送、買物の代行、配膳の作業も託せる大切な仲間とするために。このような最先端ロボットを始めとする産学連携が加速する本学では、学生が未来の医療を支える技術に日々触れられ、企業との共同研究もできるのです。

救える力を、創りだす。



藤田医科大学



藤田医科大学

産官学連携推進センター

